体
いきもの

ほねと きん肉

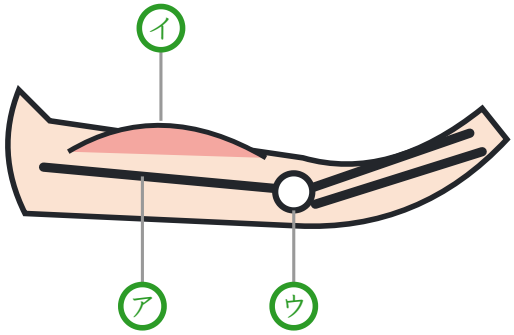
やさしい ★☆☆ ・ ほねと きん肉の はたらき

さわって
たしかめよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 うでの ア〜ウの 名前を 書こう。



ことば　ほね　きん肉　関節
ひふ

ア ［　　］
イ ［　　］
ウ ［　　］

2 ことばから えらんで 書こう。

ことば　ほね　きん肉　のう　心ぞう

1 体を ささえたり、中を まもったり するのは ［　　］ だ。

2 頭の ほねは ［　　］ を まもって いる。

3 ちぢんだり ゆるんだり して 体を 動かすのは ［　　］ だ。

3 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 （　） むねの ほねは、心ぞうや はいを まもって いる。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

関節の はたらき

やさしい ★☆☆ ・ 関節の はたらき

曲がる ところを さがそう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 ことばから えらんで 書こう。

ことば　関節　きん肉　曲がる　曲がらない

1 ほねと ほねの つなぎ目を [　　] と いう。

2 体は 関節の ところで [　　]。

2 関節が ある ところに ○、ない ところに × を 書こう。

1 ◯ ひじ

2 ◯ ひざ

3 ◯ 指の つけね

4 ◯ うでの ほねの まん中

5 ◯ かた

3 ひじを 曲げる とき、曲がる ところは どこかな。

◯ 関節　◯ ほねの とちゅう

できたら はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

しょうがく4ねんせい ・ りか ・ r4-27

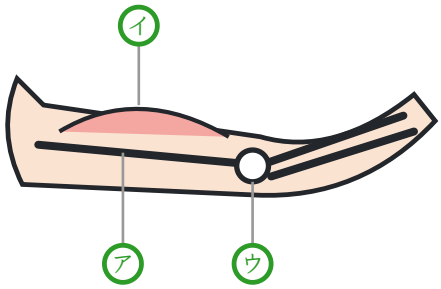
うでの きん肉の はたらき

ふつう ★★☆ ・ うでの きん肉の ちぢみ方

さわって
くらべよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち



1 うでを 曲げのばし したよ。ことばから えらんで 書こう。

ことば　ちぢむ　ゆるむ　（同じ ことばを 何回 つかっても よい）

1 うでを 曲げる とき、内がわの きん肉は ［　　］。

2 うでを 曲げる とき、外がわの きん肉は ［　　］。

3 うでを のばす とき、内がわの きん肉は ［　　］。

4 うでを のばす とき、外がわの きん肉は ［　　］。

2 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 （　　） きん肉は ちぢむと かたく なる。

2 （　　） きん肉は ほねに ついて いる。

3 （　　） うでを 動かす とき、きん肉は 1つも 動かない。

できたら
はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

しょうがく4ねんせい ・ りか ・ r4-28

体のつくり まとめ

むずかしい ★★★ ・ 体の つくりの まとめ

思い出して みよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ◯ 体の 中には、たくさんの ほねが ある。

2 ◯ 関節が ない ところでも、体は 自由に 曲がる。

3 ◯ きん肉が ちぢんだり ゆるんだり して 体が 動く。

4 ◯ ほかの 動物にも、ほねや きん肉や 関節が ある。

2 体の つくりと はたらきを 線で むすぼう。

1	ほね ●	● ア ちぢんで ほねを 動かす
2	きん肉 ●	● イ ほねと ほねの つなぎ目
3	関節 ●	● ウ 体を ささえる

3 ことばから えらんで 書こう。

ことば　内がわ　外がわ

うでを 曲げる ときに ちぢむのは ［　　］ の きん肉だ。

できたら はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

春の 生きもの

やさしい ★☆☆ ・ 春の 生きもの

春の 生きもの
見つけたよ



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 春の ようすとして 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ○ ツバメが 南の 方から やって 来る。

2 ○ サクラの 花が さく。

3 ○ ヘチマの たねを まく。

4 ○ オオカマキリが たまごから かえる。

5 ○ ツバメが 南の 方へ わたって いく。

2 ことばから えらんで 書こう。

ことば　高く　ひくく　土から

1 春に なると 気温が ［　　］ なり、生きものが 活動を はじめる。

2 冬の 間 土の 中に いた カエルが ［　　］ 出て くる。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

しょうがく4ねんせい ・ りか ・ r4-30

夏の 生きもの

やさしい ★☆☆ ・ 夏の 生きもの



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1 夏の ようすとして 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ◯ ヘチマの くきが よく のびる。

2 ◯ ツバメが ひなを 育てる。

3 ◯ サクラの 葉が しげる。

4 ◯ カエルが 土の 中で じっと して いる。

5 ◯ セミが 鳴いて いる。

2 ことばから えらんで 書こう。

ことば　高い　ひくい　さかんに

1 夏は 1年で 気温が いちばん ［　　］。

2 夏は 動物が ［　　］ 活動する。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

しょうがく4ねんせい ・ りか ・ r4-31

秋の 生きもの

ふつう ★★☆ ・ 秋の 生きもの

秋の 生きもの
見つけたよ



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

1 秋の ようすとして 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ◯ ツバメが 南の 方へ わたって いく。

2 ◯ ヘチマに 実が できる。

3 ◯ サクラの 葉の 色が かわり、落ちて いく。

4 ◯ オオカマキリが たまごを うむ。

5 ◯ ヘチマの くきが 夏より よく のびる。

2 ことばから えらんで 書こう。

ことば　高く　ひくく　たね

1 秋に なると 気温が ［　　］ なる。

2 秋の 植物は、実や ［　　］ を つける ものが 多い。

できたら はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

冬の 生きもの

ふつう ★★☆ ・ 冬の すごし方



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 冬の ようすとして 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ◯ オオカマキリは たまごで 冬を こす。

2 ◯ カエルは 土の 中で 冬みんする。

3 ◯ ナナホシテントウは せい虫で 冬を こす ものが いる。

4 ◯ アゲハは さなぎで 冬を こす。

5 ◯ ヘチマは 冬に 花を たくさん さかせる。

2 ことばから えらんで 書こう。

ことば　たね　め　花

1 冬の ヘチマは かれて、［　　］を のこす。

2 サクラの えだには、春に そなえて［　　］が ついて いる。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

しょうがく4ねんせい ・ りか ・ r4-33

へチマの 1年

ふつう ★★☆ ・ へチマの 1年

季節の じゅんに ならべよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 へチマが 育つ じゅんに、記号を ならべよう。

ア	イ	ウ
春 たねを まく	秋 実が 大きく なる	春 子葉が 出る

エ	オ
夏 くきが のびて 花が さく	冬 かれて たねが のこる

□ → □ → □ → □ → □

2 へチマが いちばん よく のびる 季節は どれかな。

◯ 春　◯ 夏　◯ 秋　◯ 冬

3 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ◯ へチマは 気温が 高い ころに よく 育つ。

2 ◯ へチマの 実の 中には たねが できる。

できたら はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

しょうがく4ねんせい ・ りか ・ r4-34

ツバメの 1年

ふつう ★★☆ ・ ツバメの 1年



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 ツバメの 1年の じゅんに、記号を ならべよう。

ア	イ	ウ
夏 ひなを 育てる	春 南の 方から 来る	春 巣を 作って たまごを うむ

エ
秋 南の 方へ わたる

□ → □ → □ → □

2 ツバメが 日本で 見られなく なる 季節は どれかな。

◯ 夏　◯ 冬

3 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ◯ ツバメは 家の のき下などに 巣を 作る。

2 ◯ ツバメは 冬に 日本で ひなを 育てる。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

しょうがく4ねんせい ・ りか ・ r4-35

気温と 植物の のび方

むずかしい ★★★ ・ 気温と 植物の のび方

ひょうを
よく 見よう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

月	4月	5月	6月	7月	9月	10月
気温（℃）	15	19	22	27	25	18
1週間に のびた 長さ（cm）	5	30	60	110	40	10

1 ひょうを 見て こたえよう。

1 気温が いちばん 高い 月

◯ 4月 ◯ 5月 ◯ 6月 ◯ 7月 ◯ 9月 ◯ 10月

2 いちばん よく のびた 月

◯ 4月 ◯ 5月 ◯ 6月 ◯ 7月 ◯ 9月 ◯ 10月

2 数を 書こう。

1 6月の 1週間に のびた 長さ ［　　］ cm

2 7月と 6月の 1週間に のびた 長さの ちがい ［　　］ cm

3 ことばから えらんで 書こう。

ことば　高い　ひくい

ヘチマは 気温が ［　　］ ころに よく のびる。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

いきもの ・ つぎは 「季節と生きもの まとめ」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

季節と生きもの まとめ

むずかしい ★★★ ・ 季節と 生きものの まとめ

1年を
ふり返ろう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 季節と 生きものの ようすを 線で むすぼう。

1	春 ●	● ア ヘチマが よく のびる
2	夏 ●	● イ ツバメが 南の 方へ わたる
3	秋 ●	● ウ カエルが 土の 中で 冬みん
4	冬 ●	● エ ツバメが 南の 方から 来る

2 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ○ 気温が 高い 季節ほど、動物は さかんに 活動する。

2 ○ 冬は 植物が いちばん よく のびる。

3 ○ オオカマキリは たまごで 冬を こす。

3 ことばから えらんで 書こう。

ことば　気温　風

生きものの ようすは、季節ごとの ［　　］ の かわりと かかわって いる。

できたら
はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）